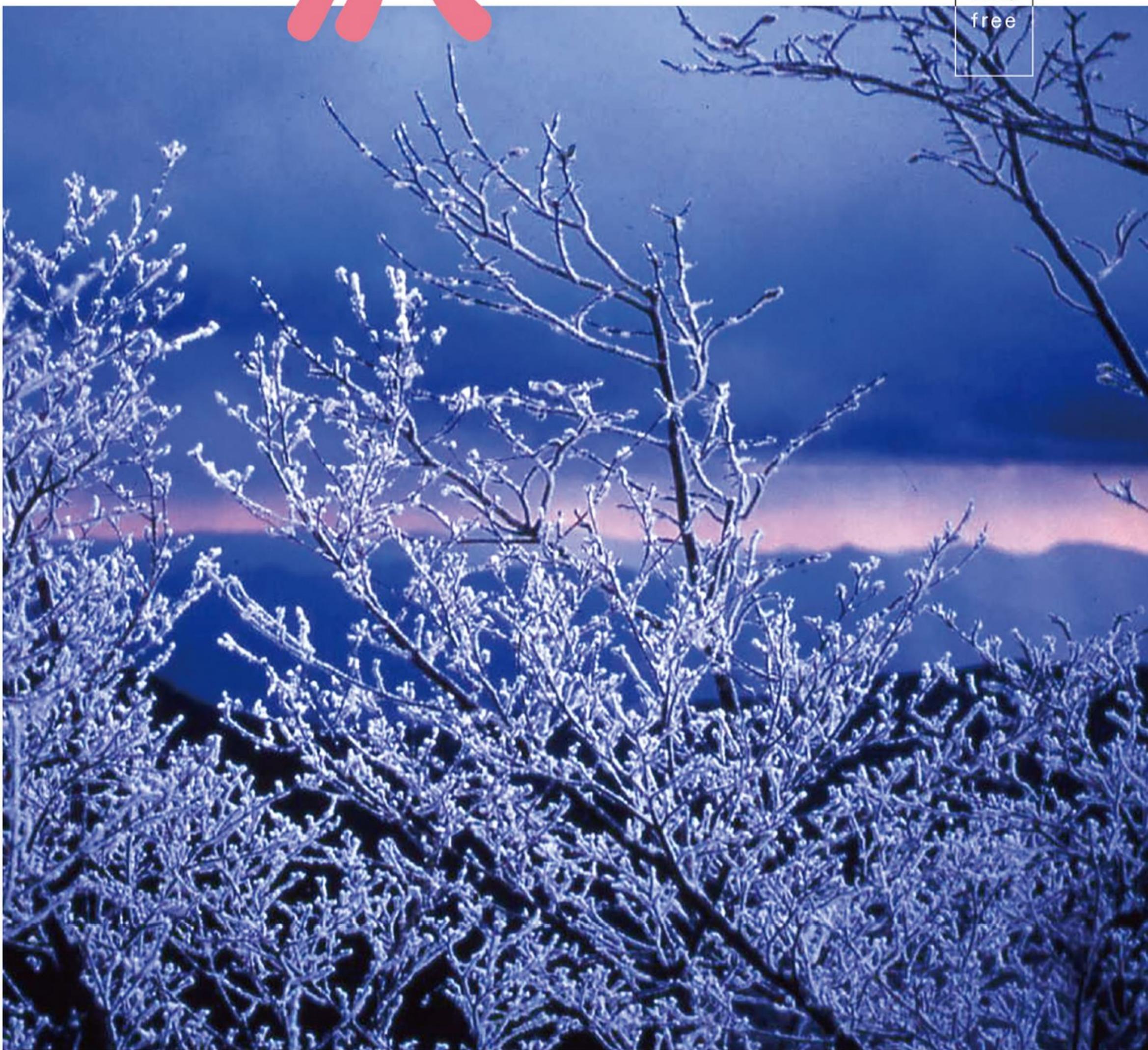




# 大沢田

— おおぞうた —

139

2021  
WINTERtake  
free

新年を迎えて ..... P02

医療の話題 No.120 糖尿病治療薬のお話  
～GLP1作動薬について～ ..... P04医療の話題 No.121 東広島医療センターにおける  
外国人患者に対する通訳活動結果と  
そのポイントについて ..... P06

INFORMATION ..... P07

•近畿大学附属広島中学校東広島校生徒への講演  
•コロナ禍での医療安全成果発表会 •外科縫合の受賞について  
•SARS-CoV-2 PCR検査開始 •「サーモカメラ」が設置されました

「認定看護師」ってこんな人 ..... P14

研修医紹介 ..... P16

職場紹介 ..... P18

おすすめレシピ ..... P19

「大沢田」の名は、病院前にある大沢田池に由来します。  
古くは大蔵田池と言われていましたが、今では大沢田池  
の呼称が一般的になっているようです。

独立行政法人 国立病院機構

**東広島医療センター**〒739-0041 広島県東広島市西条町寺家513番地  
tel.082-423-2176 fax.082-422-4675[発行責任者] 事務部長 野村 哲朗  
[制作] 株式会社 D52東広島医療センター  <https://higashihiroshima.hosp.go.jp/>

# 新年を迎えて

院長 勇木 清

謹んで新年のお祝いを申し上げます。旧年中に当院へ賜りましたご支援ご厚情に対し深く感謝申し上げます。本年も昨年同様宜しくお願ひ申し上げます。2021年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナ感染症に明け暮れた一年でした。そしておそらく新年を迎えた今も渦中にあると思います。当院は以前より広島県指定の感染症病床を有する病院であったこともあり、昨年当初より対応に追われることとなりました。院内体制を整え、新型コロナ感染症患者入院受け入れ病院として機能してきました。未知なるウイルスに対する恐怖や防御、人員配置や病床管理、PCRをはじめとした検査の問題、一般医療との両立など全国の医療機関も大変であったと思います。感染してもおよそ8割の人が軽症のまま回復し、重症化は高齢者や合併症を有する人に偏り、また発症前より他人への感染力があるなどの特徴があります。この特性や今迄の様々な対策の結果をみると感染抑制と経済の回復のバランスは大変困難を極めています。人間にとって怖いと言うよりは厄介であ

ることがわかつてきただ現在、様々な対策が社会に“命か経済か”という極端な対立を一部に生んでしまっているようにも感じます。昨今感染症に関する多くの本が出版されていますが、感染症という視点から見た世界の歴史の変遷とその流行・克服が新たな時代を産み残してきた史実に私も大変興味を持ちましたし、胎盤形成やその他生き物にウイルスが入りこみ進化させ共存している事実も驚きです。これまでにない不自由を経験している現在ですが、過去人類も多くの感染症と闘い、長い年月を要し乗り越えたのも事実です。多くの人の努力と協力で地球規模の災害に最小の傷跡で終える日が来ることを切に望みます。

コロナ禍においても当院は広島中央医療圏の中核病院として急性期総合医療を担っていくことが使命とされています。これまで以上に地域や住民の方との連携や御理解と協力を得ながらやってまいりました。コロナ禍のなかで当院は多くの方々の御支援を頂きました。医療物品を始め様々なお気持ちを頂き、改めて感謝するとともに当院の役目の重さを感じました。病院は病気や災害も含め予期しないような突発的な事象



への対応を普段より念頭に置いている事業体ですが、今回のコロナ禍においては特に“多様性の受容と適応”が要諦であると感じました。想定外の事由から発生した多くの事象を受容し、短い時間軸のなかでリスクを予測し体制を変化させる力をいかに組織の中に育めるかを求められていると思いますし、これが一般社会の共通認識となってきたのではないかでしょうか。今我々はコロナ感染症のみと闘っているわけにはいけません。日本では1か月に10万人の方が他の原因で亡くなっています。常に進歩し続ける医療や健全な病院のありかたを模索しつつ新たな気持ちで新年を迎えることにします。

昨年台風は日本に上陸しませんでしたが、地球温暖化は感じた年でした。季節のかすかな変化を味わいながら、自然の移り行く細やかな息吹に触れる感触も以前とは違ったものを感じます。本年より気象庁の生物由来観測が大幅に縮小されるという報道を耳にしました。四季の歩みをとらえる動物や植物を探したりするのが困難との理由です。自然への感心や馳せる思いや伝統までもがポストコロナと共に変わろうとし

ているのは何とも言えない気持ちになります。どんな時代が来ようとも医療は地域を支える大切な資源であり黒子です。本年も我々の使命を継続的に果たしていくため、職員皆の力を集結し努力していきたいと思います。

寒い日が続きますが、本年も皆様が健康でよい年であることを祈念しますとともに、一層のご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



医療の  
話題 No.121

# 糖尿病治療薬 のお話

～GLP1作動薬について～

内分泌糖尿病内科 小出 純子



糖尿病治療薬には現在多くの種類があり、前回は尿糖を増やす内服薬のSGLT2阻害薬についてお伝えいたしました。今回は主に注射で使用されるGLP1作動薬について、ご説明します。

「GLP1」でネット検索すると「GLP1ダイエット」という言葉がちらほら出てきます。食欲を抑える効果があり、ダイエットの民間療法として使用されていることがあります。しかし現在日本では、ダイエット目的でのGLP1作動薬の使用は認められていません。GLP1作動薬は、2型糖尿病の患者さんの血糖コントロールや合併症予防のために使用する薬です。

GLP1作動薬は、小腸で分泌される消化管ホルモン「GLP1」と同じ様に働いて、血糖値を下げる薬です。主な作用としては、

- ① 血糖値が高い時だけ自分のインスリンを分泌させて血糖値を低下させる(図1参照)
- ② グルカゴンという血糖上昇ホルモンの分泌を抑えて、空腹時の血糖値を下げる
- ③ 胃腸の動きを押さえて食後血糖値の上昇をゆっくりにする
- ④ 脳に働いて食欲を抑制する
- ⑤ インスリンを分泌する膵臓を $\beta$ 細胞保護する

などがあげられます。(図2参照)

つまり、血糖値が高い時だけ血糖値を下げる効果があるため低血糖をおこしにくく、食欲を抑えて体重も増えにくい(減量できることも多い)、そして自分のインスリン分泌細胞を守ってくれるお薬です。低血糖は血糖降下薬でしばしば見られる副作用ですが、心筋梗塞、不整脈など心血管疾患の引き金になったり、意識

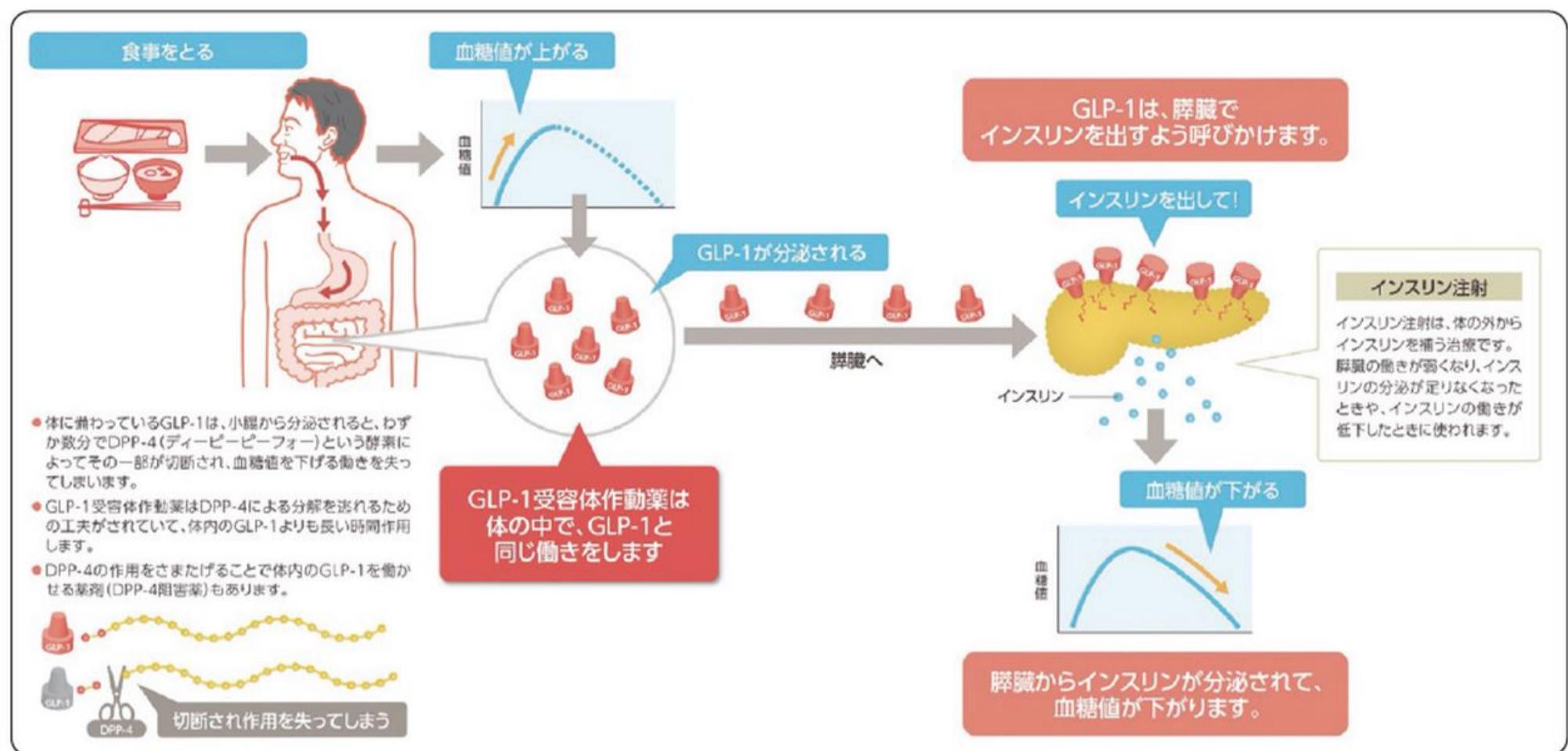


図1:GLP1作動薬の血糖低下作用 ※日本イーライリリー(株)糖尿病サイト「知りたい!糖尿病」より

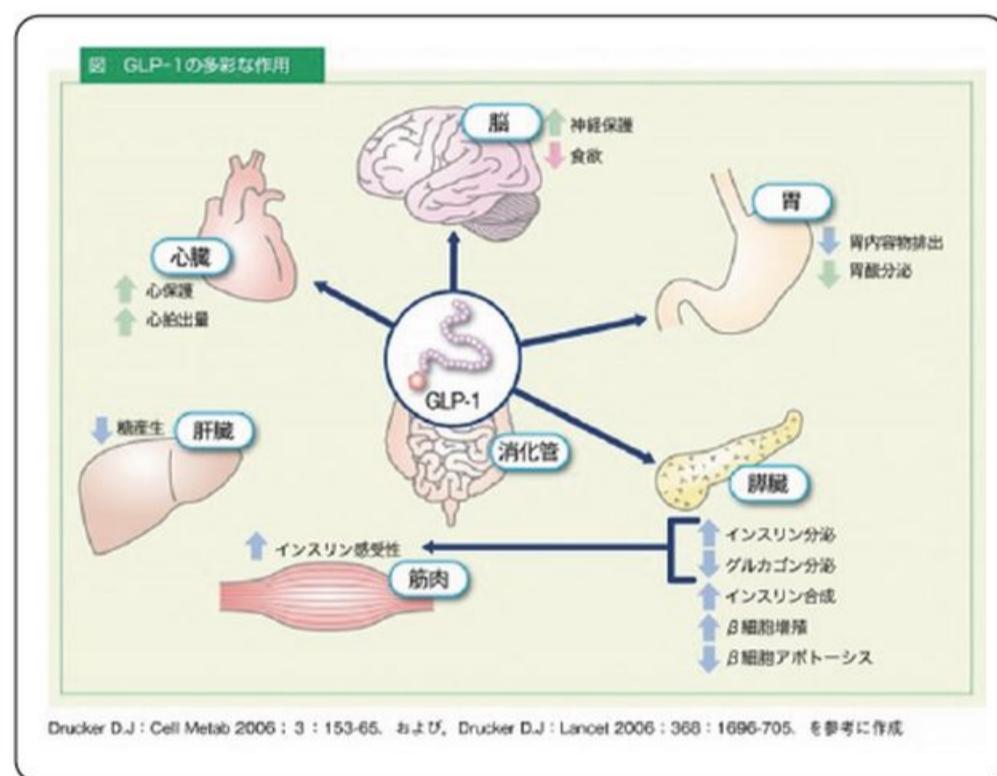


図2:GLP1の多彩な作用 ※ウェブサイト「ナース専科プラス」より

障害で事故につながる可能性、頻回に起こすと認知機能の低下を来すこともあります。避けたい副作用です。また体重が増えると合併症が進行しやすくなり、血糖値も下がりにくくなってしまいます。その点、低血糖になりにくく体重減らす効果も期待できるGLP1作動薬には大きなメリットがあります。その他、血糖低下作用とは独立して心疾患の抑制、腎保護効果、アルツハイマー病への効果なども期待されています。

一方、副作用としては、

- ① 食欲不振、嘔気、便秘、下痢などの消化器症状を起こすことが比較的多く
- ② 急性膵炎を起こすリスクも指摘されています

また、1型糖尿病の患者さんや、2型糖尿病でも、経過が長くインスリン分泌の低下した患者さんでは効果が期待できません。

一方、併用する薬によっては低血糖も起こります。また注射剤で薬価は比較的高価となります（3割負担の方で自己注射管理料を含めて自己負担は5000円～10000円）。現在は注射剤のみという点も不便ですが、まもなく経口薬も販売される予定です。

冒頭に申し上げました様に、GLP1作動薬には食欲低下作用があるため欧米、韓国では一部のGLP1作動薬が抗肥満薬として認められています。日本でも肥満を対象にした治験は行われているようですが、現在は認可されておらず、糖尿病のみが適応症です。医薬品であり副作用もありますので、安易なダイエット目的で使用することなく、適応のある患者さんに、医師の管理のもとに使われることが必要です。

私たち医療者は、食事、運動療法と合わせて、適切なお薬を使うことで、糖尿病患者さんの健康を守りたいと思っています。治療、お薬などについて何か疑問がございましたら、ご遠慮なく担当の医師や看護師、薬剤師、栄養士などにご相談ください。

# 東広島医療センターにおける 外国人患者に対する通訳活動結果と そのポイントについて

脳神経外科 貞友 隆



東広島医療センターは外国人患者が多い施設で医療現場における通訳活動の需要が高い状況にあります。2013年から私は様々な状況における通訳活動を行っており、近況と通訳活動に関する重要な点についてご報告いたします。

今回は調査期間を2018年度と2019年度の2期に分け、これらにおける活動内容の相違を検討しました。通訳活動は2018年度92回で男女比は33:59、外来入院比は58:34でした。診療科は産婦人科63回、外科22回、耳鼻科9回、皮膚科6回で活動内容は医療46回、看護20回、事務16回、保健指導10回でした。

国別にはアフガニスタン17回、ボリビア13回、インドネシア12回、バングラディッシュ10回でした。一方、2019年度は116回で男女比は53:63、外来入院比は95:21でした。

診療科は産婦人科37回、耳鼻科21回、皮膚科16回、脳外科11回で活動内容は医療83回、看護9回、事務15回、保健指導9回で国別にはインドネシア14回、バングラディッシュ13回、アフガニスタン10回、アメリカ9回でした。

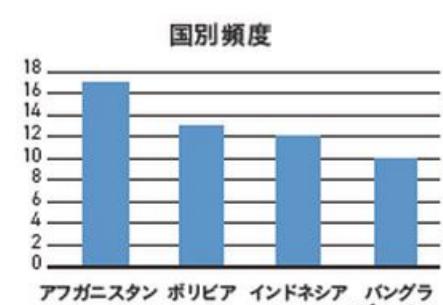
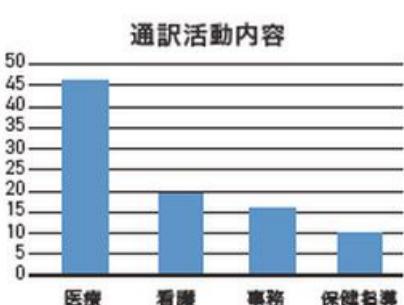
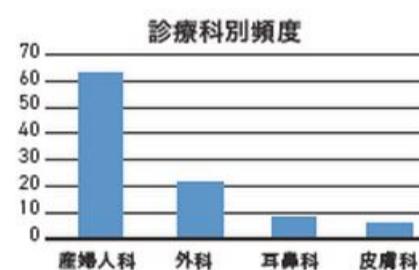
2018年度と2019年度の比較では診療科では産婦人科が共に最も多く見られたが、他の診療科について

は頻度に変動が見られ、これは当院に受診する外国人母体が留学生やその家族という比較的若年層が多くいためと考えました。また通訳活動は両年度ともに医療関連が最も多く看護内容と事務部門は必要頻度が逆転していました。国別では両年度とも東南アジアの国々が多く見られたが2019年度にはアメリカも上位を占めました。医師が直接行う通訳活動の意義としては診療科が異なっていても手術の術前説明、病状説明などの際に患者の心理に配慮しながら説明ができ、質問に返答できることであります。これは信頼関係を築く上で非常に重要で英文の文書のみでは達成が困難であります。通訳技術を向上するためには机上での英語の知識と会話の実践の両輪が必要です。また前者を行うにあたり、語彙を増やすことのみでなく発音そして英語のリズムを習得していくことが重要で、最近はYoutubeの英語チャンネル等はこの学習に役立つ内容のものが散見され、非常に有用であります。

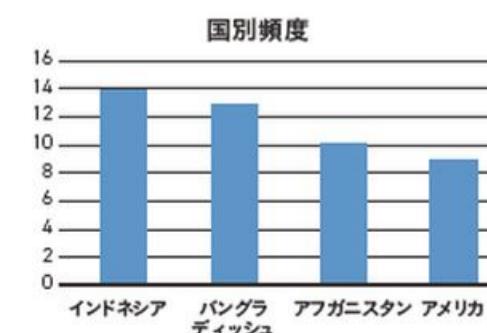
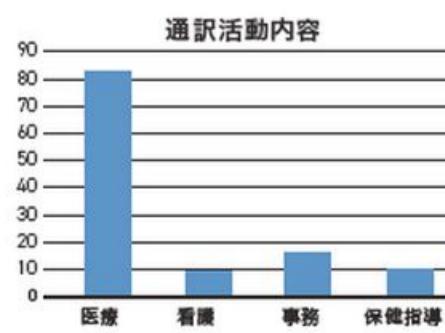
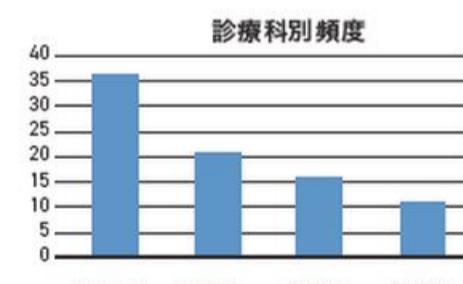
私はこのような通訳活動を既に7年以上継続して行っております。外国人患者さんの診療でお困りの際は院内に限らず近隣の病院の方々もご当院に連絡頂ければ幸いです。



2018年度結果



2019年度結果



# 近畿大学附属広島中学校 東広島校生徒への講演

院長 勇木 清



10月31日に近畿大学附属広島中学校東広島校の中学2年生に講演をしました。将来の職業への興味や理解を深めるため教育の一環として同校が行っている行事です。自衛官や消防隊、企業などの方も参加しておられました。私の話は、将来医師になりたいなと思っている生徒に対する講演で、父兄も参加されていました。新型コロナ感染症対策も十分とられた教室で20名くらいの生徒と父兄へ40分間のお話を2回行いました。

映像など使わず、私が今まで経験したことを通しての医師としての職業感や思い、これからの医療についてなどを話しました。大変熱心に聞いてくれていたのでとてもうれしく思いました。

ざっくりとした内容ですが、私の自己紹介と医師をめざすきっかけになった小学校時の友人の闘病と死について話しました。脳神経外科医としての35年間の思い出や現在の脳神経外科医療の進歩、東広島医療センターの最近の発展や努力についても少し宣伝しまし

た。新型コロナ感染症という未知の病気への対応の実際と医療関係者のゆらぐ思いなども伝えました。これからの日本と医療については、特に少子高齢化にスポットをあて、今のままで2100年（生徒が85歳頃）ころには日本の人口は半減することや、2040年には65歳以上の人口が最多の約4000万となり、職業人口の5人に1人は医療福祉関係者となる必要があるなど医療の逼迫度を話しました。医師を目指すにあたり血を見るのが怖い、手術が、など壁を感じることもあるかもしれないが、多くの先輩が乗り越えていると同時に医師のキャリアはとても幅広い行先があり、多くの分野の研究者、教育者、行政官、介護福祉関連、果ては海外へなど選択肢の多い職業でもあることを伝えました。そして長きに携わる職業としてその目的が“患者のために”と単純で美しい。

などなどお伝えし、最後に20年後に私の主治医になって頂けるようにお願いしました。



## コロナ禍での 医療安全成果発表会

年度初めからコロナ感染が流行し、今年度の医療安全成果発表会について開催も危ぶまれていましたが、皆様にご協力いただき、無事開催することができましたことに感謝いたします。

医療安全成果発表会は医療安全研修で年2回の全職員を対象にした研修に位置付けております。本来ならば皆さんに生の声で発表を聞いていただきたかったのですが、コロナ禍での集合研修は最低限にということで、ポスター掲示、投票については例年通りでしたが、口演発表については動画配信の形式をとらせていただきました。ポスター投票の結果、以下の部署に発表をしていただきました。

### 手術室 | 「新★タイムアウト※始めました」

手術室 益村 真里奈

手術室では、患者様が安心安全に手術を受けられるよう、様々な取り組みを行っています。そこで今回、執刀前タイムアウトについて取り組みを行い、医療安全成果発表会で発表しましたので報告します。

タイムアウトを、医師をはじめ手術に携わるスタッフ全員が、正確かつ確実に実施できるよう、まずはスタッフへの周知徹底を行い、一定期間をもってタイムアウト実施率の集計を行いました。集計結果は、手術室運営委員会で各科医師と共有し、正確かつ確実なタイムアウトを実施できるよう依頼しました。集計毎、

実施率の結果を医師と共有することで、実施率が向上していきました。

取り組みに対して、医師を含めたスタッフが協力したことでタイムアウトに対する意識づけ、認識を高めることにつながったと思います。取り組みを始めてから、患者誤認に関連したインシデントは発生していません。今後も医師を含めたスタッフ全員でタイムアウトを徹底することで、今以上に手術の安全に対する意識の向上を図っていき、医療安全に努めていきたいと思います。



※タイムアウトとは、手術時の麻酔導入前や執刀直前に手術に携わるスタッフ全員が一齊に手を止めて患者確認を行い、手術における事故を防止する取り組みのことです。

# 1病棟 | 「新型コロナウイルス感染患者の安全管理について ～認知機能低下のある患者の事例を通して～」

1病棟感染ユニット  
岡本 貞美  
荒谷 有紀

1病棟感染症ユニットでは、本年度4月より新型コロナウイルスに感染した患者を受け入れ日々看護に奮闘しています。今回、新型コロナウイルスに感染し認知機能低下のある患者における安全管理について発表させて頂きました。

最近では、新型コロナウイルスに対する情報もメディアを通じて多くの人々へ普及しています。しかし、当院で入院を受け入れ始めた4月は未知のウイルスとの闘いが始まったばかりであり、情報も少なく対応に苦慮していました。ウイルスに感染した不安や動搖はとても強く、認知機能低下のない患者や家族でも治療上の安全管理に対する理解を得るまでに時間を要しました。

その中で、認知機能低下を認める患者の安全管理は大きな課題となりました。認知機能が低下しているため自分が新型コロナウイルスに感染していることへの理解に乏しいこと。感染している理解が乏しいため入院の必要性や治療の重要性が解らず困惑している現状がありました。

医療資源の不足による防護具消費を抑える必要性や医療従事者の感染暴露予防の観点などを考慮すると頻回に訪室を行うことができず、医療者としてのものどかしさと闘いながら、歩行が不安定な患者は体動時や移動したことがわかるようにセンサーを使用し監視モニターと併用し患者状態の観察をしました。排尿パターンを考慮した排尿誘導や安全に療養生活を送れるよう環境を整える点など考えられるリスクを可能な限り除去していく様にカンファレンスを通じてタイミングで情報をスタッフ間で共有することで患者の状況把握ができ患者の安全を保持できたと思います。

今回の医療安全成果発表会で感染病棟の実際の看護場面を知って頂ける機会を持てた事を嬉しく思います。1病棟感染症ユニットの成果発表を選んで頂いた皆さんに感謝しています。職員の皆さまの関心や温かい応援が私達の力となっています。新型コロナウイルスに対しては困難な現状が続いているが、収束する日が来ると信じて根気強く安全な看護を提供して行いたいと思います。



## 4病棟 | 「患者に寄り添った看護への取り組み ～抑制解除ができた事例を振り返る～」

4病棟 橋酒 由起

私達は患者さんの安全確保のためと考え抑制を行ってしまっている現状があります。皆さんご存知の通り抑制を行うことはせん妄を引き起こし、また負の連鎖が生じ悪化させてしまいます。

私たち医療者が安全のためと考えても患者さんにとて抑制により行動が制限されることは、不安・怒り・屈辱・あきらめといった精神的苦痛とストレスをもたらしてしまいます。せん妄があるから抑制をするという認識が未だ消えることはなく、今回の事例も同様に入院当初より抑制が始まりました。抑制しているから大丈夫だと思って「正しい抑制」ができておらず、ベッドからの転落を2回起こしてしまいました。そのため病棟スタッフ、医療安全転倒グループ・各認定看護師等とカンファレンスを行い環境調整や抑制について検討を行ってきました。リハビリ状況を踏まえADL拡大に向けて計画を立案し、抑制時間を徐々に減らし患者さんのストレス軽減に努めていきました。当初は「また転倒するのではないか」と不安はありましたが、患者さんとコミュニケーションを図りながら進め、認知機能

も向上し、鼻腔栄養から経口摂取に変更でき、移乗も見守りで可能な状態まで回復できました。

今回の事例を通して、個々の力では抑制解除を行うことは難しくても、色々な分野の方の意見を取り入れながらADLが低下しないよう今後の生活を支援することが私たちの役割ではないかと考えることが出来ました。この場を通して医療安全管理係長 医療安全転倒グループ 事例をまとめてくれた医療安全推進委員の方に感謝いたします。



11月から外来2階ホールにも掲示しております。



## 外科縫合の受賞について

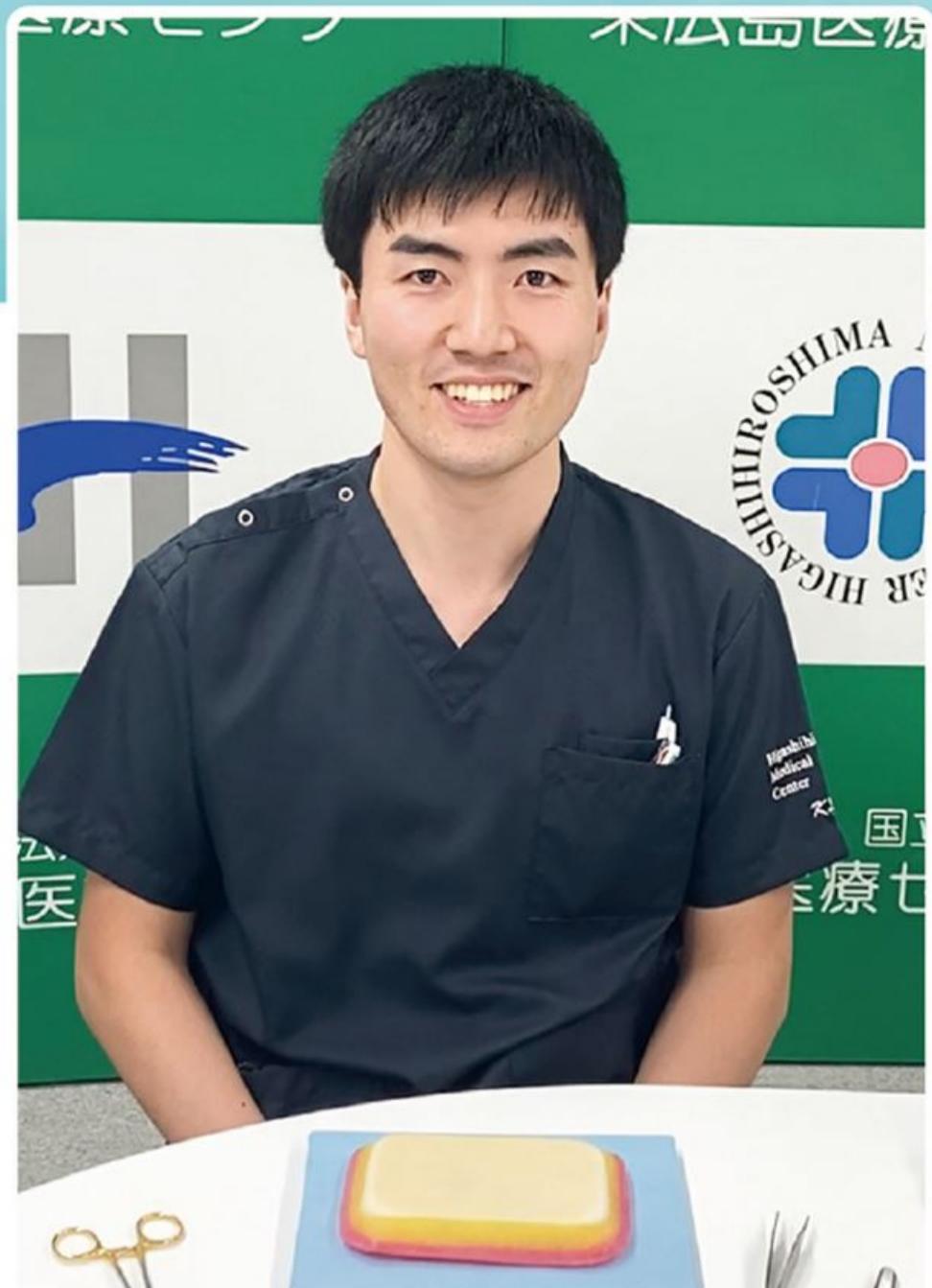
臨床研修医 片岡 慶

9月に広島大学病院のPhoenix Surgeons Clubが外科結紮と縫合のコンペ"創リンピック"を開催して下さり、お陰様で準優勝に選ばれることが出来ました。

参加者は広島県内の研修医総勢29名で、コロナ禍ということもあり、自分の結紮と縫合の映像を広島大学病院に送り評価して頂くという形式でした。

準優勝の思い出に、送った動画を今でも自分のスマートフォンに保存しており、たまに見返してみるとまだまだ改善の余地があると感じます。元々僕はあまり器用な方ではなく、これまで周りの方々に多くのご迷惑をおかけしてきましたが、こうして準優勝に選ばれたのも様々な診療科において、ひとえに指導医の先生方が懇切丁寧に指導して下さったお陰という事に疑いの余地がありません。

初期研修もおよそあと半年となりましたが、今後も研修に励み更なる発展を目指し頑張っていきたいと思っています。今後とも宜しくお願ひ致します。



# SARS-CoV-2 PCR 検査開始

臨床検査技師長 笠井 昇



令和2年10月28日にベックマン・コールター社の「GeneXpertシステムGX-XVI」と付属品としてラップトップPC(システム管理)とバーコードスキャンが臨床検査科に導入されました。この機器は、RT-PCR法で新型コロナウイルスを測定するものです。一般的にPCR検査の反応過程は先ず標的となるウイルスの核酸を抽出します。そして抽出した遺伝子を増幅して検出します。測定原理としてはウイルスからのRNAを抽出して標的RNAから逆転写酵素を作用させて相補的DNA(cDNA)に変換します。このcDNAを増幅して検出します。検体を処理する過程において従来のランプ法は反応に重要な氷上の操作に加え、コンタミネー

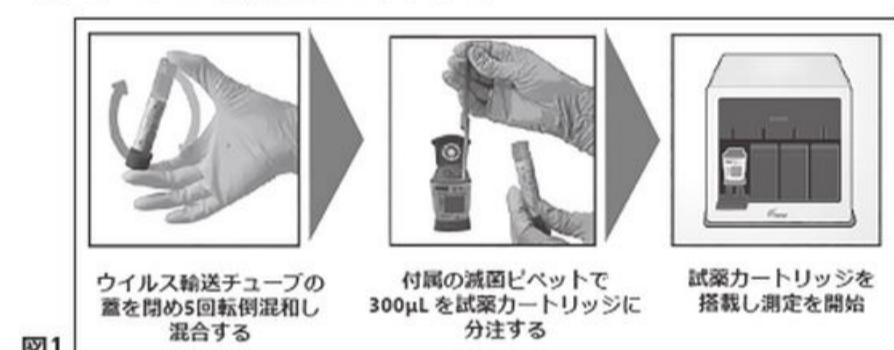
ションに注意しながら手作業を行っています。

その煩雑性が返って測定時間を長くさせる要因になっていました。導入された機器の良い点は、専用スロットを使用して必要量の検体を専用カセットに入れて機器にセットするとスタートから45分で結果を得ることができます。ランプ法であれば60~90分かかります。このように検体が提出されてからの検体処理が随分と緩和されました。今まで時間外にコロナ疑いで特殊外来にかかる患者にランプ法の検査をしたくても検体処理に慣れた細菌検査スタッフでないと出来ませんでした。この機器は時間外でも対応可能になります。

## GeneXpertシステムGX-XVIの特徴を簡単に紹介

### I. 簡便性(図1:検査科での操作内容)

- ① 混ぜる
- ② 専用カセットに検体を入れる
- ③ カセットを機器にセットする



### II. クロスコンタミの軽減

- ① 各モジュールは完全に独立 (Max16検体)
- ② モジュールは分注機能がない
- ③ 専用カートリッジで装置内に流路がない

↓  
クロスコンタミの心配がない



### III. オンデマンドPCR(待機時間なしで追加検査可能)

- ① 1検体からPCR検査が可能
- ② 扉が開いていればランダムに実施可能

図2は、<GeneXpert>と<従来のPCR>を共に60分と仮定してシミュレーションをしたもので。待機時間なしで追加検査が可能になり従来に比べて結果報告が時間短縮されます。

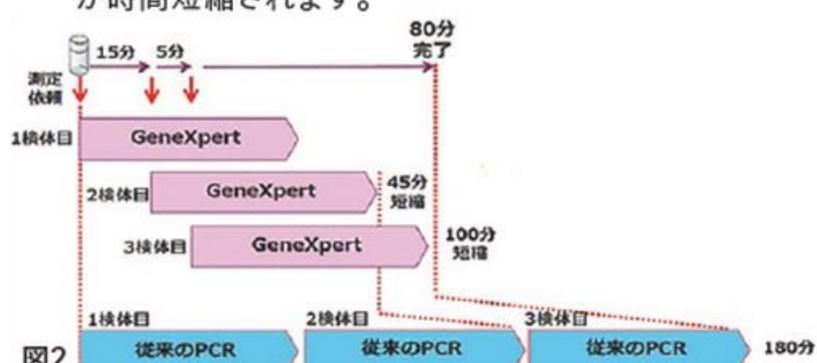


表1

機器名称	リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA	GeneXpertシステム GX-XVI
測定方法	ランプ法	RT-PCR法
最大検体処理数	14検体	16検体
標的遺伝子	N遺伝子とRdRp遺伝子	N2遺伝子とE遺伝子
プライマー	4種類	2種類
RNAの抽出法	界面活性剤	超音波
RNA抽出時間	数分	12分
増幅時間	35分	18~39分
反応時間	約45分	45分
最小検出感度	60コピー/テスト	250コピー/ml

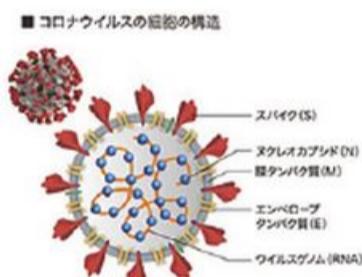
新型コロナウイルスに対するPCR検査には様々機器が使用されている昨今ですが、従来のランプ法と比較してみました(表1)。

※ランプ法の反応時間は、検体処理にかかる時間等を省いた時間です。

※RdRp: RNA依存性RNAポリメラーゼ(RNA複製酵素)

※N、N2: ヌクレオカブシド(図3参照)

※E: エンベロープ(図3参照)



### IV. 汎用性

(SARS-CoV-2検出試薬以外に以下の検査項目も測定可能)

#### ○ 体外診断用医薬品

- 1.Xpert MRSA/SA BC 血液培養陽性中のMRSAとMSSA遺伝子、mecA, Spa, SCCmecの検出
- 2.Xpert C.difficile クロストリジウム・ディフィシル トキシンB、バイナーベキシン、変異型tcdC遺伝子の検出
- 3.Xpert MRSA/SA Nasal 鼻腔拭い液中のMRSAとMSSA遺伝子、mecA, Spa, SCCmecの検出(近日発売予定)
- 4.Xpert MTB/RIF 結核菌群DNA及びrpoB遺伝子変異によるリファンビシン耐性遺伝子の検出

#### ○ 研究用試薬

- 1.Xpert Carba-R KPC、NDM、VIM、Oxa-48及びIMPの検出
- 2.Xpert vanA/vanB VREの検出
- 3.Xpert Norovirus ノロウイルスG1及びG2の検出
- 4.Xpert EV エンテロウイルスの検出

現在の運用方法は、使用する試薬が数量制限されているため時間外に限定されています。試薬供給が安定するまでは、ICDまたは呼吸器内科医師にご相談の上、検査依頼をお願いしている現状ではあります。一日でも早いスムーズな試薬供給を願うばかりです。先生方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

引用:機器に関する内容はベックマン・コールター社の資料提供より  
図3:コロナウイルスの構造と複製サイクル(ラフサイクル)より  
<https://www.jiu.ac.jp/features/detail/id=6822>

# 「サーモカメラ」が設置されました

契約係長 上杉 和弘



2020年10月8日に新型コロナウイルス感染対策として、サーモカメラを設置しました。利用者の多い正面玄関には大型の機器を2台設置し、利用者の少ない時間外出入口には小型の機器を設置しています。今回は正面玄関に設置した機器の特徴をご紹介します。

- ① 土0.5°Cの測定精度
- ② AI顔認識システムにより、人物の表面温度を高精度でリアルタイム測定
- ③ 設定温度(37.5°C)以上の場合にランプ、音声でのアラーム
- ④ 発熱者を記録し、後からでも確認が可能
- ⑤ 感知時間は約1秒で渋滞を起こすことなくウォークスルーでの測定が可能
- ⑥ 同時に30名まで測定が可能
- ⑦ 画面上下部のデジタルサイネージを任意の画像に変更可能

コロナ対応として検温は、コロナ患者と一般患者の振分の最初のステップになります。

表面温度のため、体温と比較した場合、多少の誤差がでてしまうことは否めませんが第一関門として一定の効果がでてくれることを期待しています。

現在は、試行中のため設置場所が今後変更となる可能性もあり、発熱者を検知した場合の具体的な対応も決まっていませんが、HCCにて鋭意検討中ですので運用が正式に決まり次第お知らせします。また、コロナ対応だけではなく毎年のインフルエンザ対策にも活用できるため、Afterコロナにおいても活躍できる機器です。



# 緩和ケア認定看護師としての活動と、 新型コロナ感染症の影響下にある 緩和ケアについて

緩和ケア認定看護師 藤尾 亜由美

私は、緩和ケア専従看護師として活動を始め、もうすぐ半年を迎えます。振り返ると、病棟での業務からの変化に慣れず、日々をこなすことに精いっぱいだったように思います。

緩和ケア認定看護師は、生命を脅かす疾患を持つ患者さんとご家族に対して、早期から身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな苦痛を緩和しQOLを維持・向上するための看護実践、相談対応や緩和ケアの普及と看護の質の向上のために活動することが役割です。私は、がん告知や治療方針などのICに同席し、患者さんやご家族が説明内容を理解し、納得して治療を受け、療養ができるようにサポートをしています。また、「生活のしやすさに関する質問票」を活用しながら、患者さんやご家族の希望に応じて面談を行い、緩和ケアチームの一員としても活動しています。

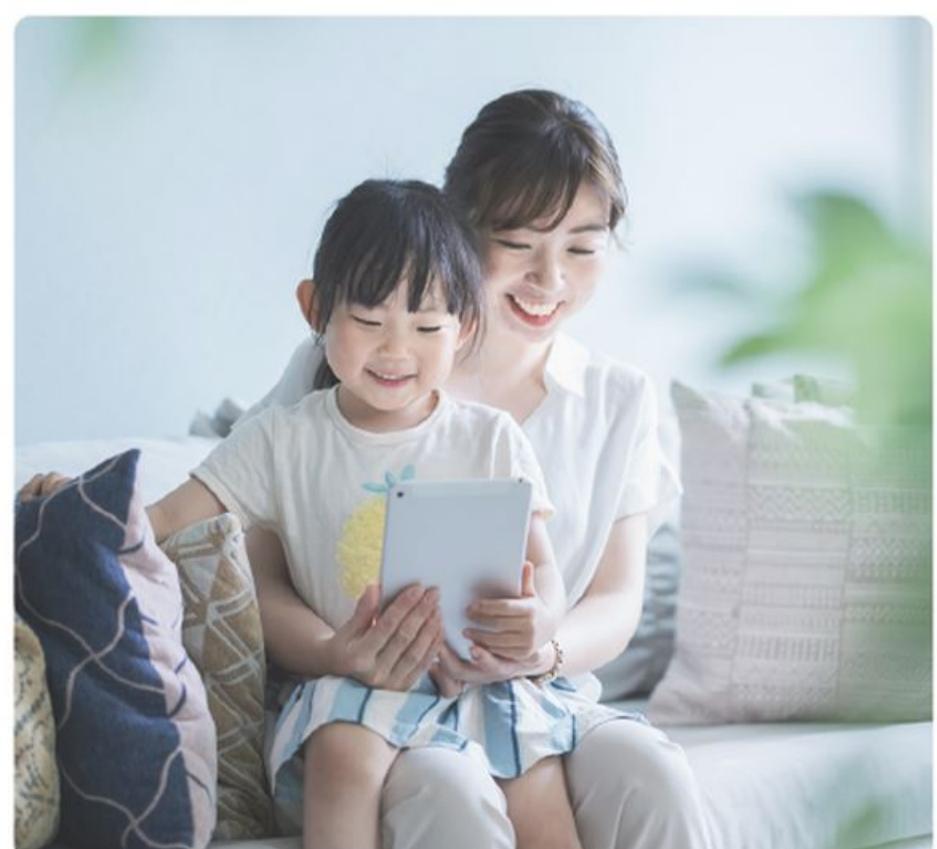
がんを患う患者さんは病期、病状、治療、生活背景、抱える問題は様々です。それぞれの価値観やライフスタイルがある中で、看護に正解はありませんが、患者さんやご家族の話を聞き、必要なサポートをするためには多職種の連携は必要不可欠なものだと思っています。緩和ケアチームは、様々ながん患者さんと関わり、ラウンドやカンファレンスを行いながら患者さんの症状や気持ちの辛さへの対応を検討しています。私もその一員として、患者さんやご家族の辛さを少しでも緩和するケアについて一緒に考え、最善の対応ができるように努めていきたいと思っています。

今、世界中で拡大している新型コロナウイルス感染症を受けて、当院でも陽性患者さんの受け入れ、感染対策に取り組んでおり、その一つに「面会禁止」があります。患者さんやご家族にとって、「入院」というこ



とだけでも大きなイベントですが、面会が制限されることで一層強い不安を抱えながら過ごされている現状があります。このような状況下でも、患者さんがご家族や身近な人と触れ合うタイミングを逃さないことが重要であると考えています。

コロナ禍で、入院する終末期の患者さんが大切な人と会えない現状に、「終末期医療の現場にテレビ電話面会を広めるプロジェクト」と題したクラウドファンディングが立ち上がり、目標金額を大幅に上回る支援があったことも先日話題になりました。それだけ多くの方が支援の必要性を実感している問題であること、医療者の対応が注目されていることを再認識しました。また、このような情勢の中で、患者さんやご家族にとって身近な人、大切な人と対面し触れ合うことができる時間が貴重なものということも改めて感じました。



患者さんの限られた時間をどこで、どのように過ごすかという意思決定支援や、患者さんやご家族の心情に配慮した関わりを大切に、私たちにできることと一緒に考えていきたいと思います。

その一方で、患者さんやご家族への丁寧なケア、説明や対応が求められ、殊に終末期にある患者さんやご家族への対応については、医療者としても辛く、ストレスを感じる場面も多いことだと思います。自分でも気づかない内に、心身が疲弊していないでしょうか。このような時だからこそ、いつも以上に医療者自身の心のセルフマネジメントにも目を向ける必要性を感じています。「看護師のためのエンド・オブ・ライフ・ケアに関する教育」の中でも、新型コロナウイルス感染症に関連したカリキュラムが公開されています。誰でも自由に閲覧できますので、皆様の参考になればと思い、ご紹介させていただきます。

最後に、私自身患者さんやご家族と関わる中で悩むことも多くあり、時に無力感を感じ、苦しいこともありますが、周りの方に相談することで乗り越えることができています。悩んでいることを共有し、行っている看護の意味づけを行い、スタッフが前向きに患者さんやご家族と向き合うことができるように関わることができればと思っています。

ELNEC-Jコアカリキュラム指導者有志  
“COVID-19に関連したELNEC-Jコアカリキュラム”  
日本緩和医療学会 COVID-19関連特別ワーキンググループ特設ホームページ  
日本緩和医療学会 .2020-6-11  
<https://www.jspm-covid19.com/?p=299> (2020/8/20)

## 終末期医療の現場にテレビ電話面会を広めるプロジェクト “コロナ禍で家族と会えない終末期医療の現場にテレビ電話面会を”

READYFOR株式会社 (2020/8/20)



The screenshot shows a crowdfunding campaign page on READYFOR. The title is "終末期医療の現場にテレビ電話面会を広めるプロジェクト" and the subtitle is "コロナ禍で家族と会えない終末期医療の現場にテレビ電話面会を". The campaign was run by READYFOR (READYFOR株式会社) on August 20, 2020. The page includes a search bar, login/register buttons, and a sidebar with hashtags like #社会にいいこと, #医療・福祉, #テクノロジ, #web・アプリ, #がん, #新型コロナウイルス.

**Project Details:**

- NEXT GOAL:** 达成中
- Support Total:** 12,124,000円
- Next Goal:** 20,000,000円 (First target amount 3,000,000円)
- Progress:** 404%
- Participants:** 1,240 people
- Remaining Days:** 33 days

**Description:** This project aims to spread video calls in end-of-life care sites even during the COVID-19 pandemic. It uses video communication technology to connect patients in hospitals or nursing homes with their families who cannot visit due to the virus. The project also provides training for medical staff on how to handle such situations.

**Information:** Support will be collected until June 30, 2020, at 11:00 PM. All funds will be paid to the project operator if the goal is reached. The operator is responsible for handling the funds.

**Share Buttons:** Facebook, Twitter, LINE

## 研修医 紹介

# 初期臨床研修医

—— 沖本 昂祐

今回の研修医だよりを担当させていただきます、研修医2年目の沖本昂祐と申します。

大学卒業から1年と半年程度過ぎ、研修期間も数ヶ月を残すところとなりました。日々重みを増していく来年への不安と不摂生な身体に耐える日々を過ごしています。お目汚しかとは思いますが、コロナ禍の過ごし方を報告させていただきます。拙いものですがお楽しみいただければ幸いです。

後輩たちに思うままに投げ飛ばされた卒業式から1割増しになった身体をなんとか引き締めるため、閉鎖されたジムの代わりにぶら下がり健康器を導入しました。OSUOAYAで谷○道哉講師の著書(DVD付き)を購入し、「筋肉は裏切らない。」その言葉を信じ邁進しております。

さて、10月は呼吸器内科での研修をさせていただきました。昨年の冬に受講・修了したFCCS(Fundamental Critical Care Support)での呼吸管理の知識を身についたものにするべく、院内のRST(Respiratory-care-Support-Team)に参加させていただき、人工呼吸器を必要とする患者さんへの介入方法、離脱に向けてどのように変更・観察していくかについて勉強しました。



後輩たちに思うままに投げ飛ばされた卒業式



あと半年で初期研修が終わり、3年間の後期研修が始まります。漠然とした不安を糧に自信をもって診療を行うべく、日々励んでいきたいと思います。



ぶら下がり健康器を導入

# 初期臨床研修医

大谷 達矢

今回の研修医だよりを担当させていただきます研修医2年目の大谷達矢と申します。12月は脳神経外科を研修させていただいております。研修内容としては脳出血や脳腫瘍の手術に入る、脳梗塞で詰まった血栓を除去するカテーテル治療である血栓回収療法などをさせていただいている。学生の時に脳の手術を見る機会があまりなかったため、この研修で初めて見る手術や手技ばかりで戸惑うことが多いですが、先生方に丁寧に指導していただきながら研修に臨んでおります。手術により意識障害や麻痺などの症状が良くなつた方をみると、非常にやりがいのある仕事だと感じています。1月からは脳神経内科を研修させていただく予定です。

話は変わりますが、初回に引き続き私事ですが長期の自粛期間での近況報告をさせていただきます。もともと料理が好きで、せっかく時間があるので凝ったものを作ろうと思い、スパイスからカレーを作ってみることにしました。クミンやコリアンダーなどのスパイスを購入し、試行錯誤を重ね、シンプルなチキンカレーからキーマカレーや納豆カレーなどなどいろいろな種類を作つてみました。スパイスは奥が深くて使いこなすのは非常に難しいですが、様々な味にできるので楽しむことができました。



広島でもコロナが増えてきており、今まで以上に外出がはばかられる環境になってしまふことでしょう。おうち時間の過ごし方の一つとして、自分好みの味にできる料理はおすすめです。お時間あれば皆様もぜひ挑戦してみてください。





看護部長室は外来診療棟2階に位置しています。11名が所属し、「看護事務室」に、看護部長、副看護部長2名、教育担当看護師長1名、教育研修主任副看護師長1名、看護部長室クラーク1名、看護助手1名の計7名、「医療安全管理室」に医療安全管理係長、「CN室」に感染管理専従副看護師長1名、緩和ケア専従看護師1名の2名、「治験管理室」に治験看護師1名がいます。

看護部の理念と方針に基づき看護部長の掲げた目標達成に向けてそれぞれ業務に取り組んでいます。看護部長のモットーは「明るく=プラス思考で、楽しく=主体的を持つ、元気よく=いいと思ったらすぐやる」です。毎日、いろいろなことが起き、対応に奔走していますが、モットーに沿って仕事に励んでいます。今の看護部長室の癒しと楽しみは、

- ①看護部長室の大きな窓から見える山の景色の四季の移ろい
- ②鉢植え植物が次々と若葉を出す逞しい成長の様子
- ③パティシエ顔負けの昼食後の手作りデザートです。

院内広報誌に毎月掲載される「栄養士による手作りレシピ」を参考して作ったお菓子をはじめほぼ毎日手作りお菓子を楽しみに美味しい～くいただいています。これからも看護部全体、病院全体が明るく元気に楽しく在れますように、一層努めていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



CN室



医療安全管理室



治験管理室





# 簡単なおせち料理レシピ

新年明けましておめでとうございます。  
新年を迎えて、最初に食べるもののといえば、おせちですよね。



おせち料理の食材には、ひとつひとつにおめでたい云われがあります。

今回はそのおせち料理の中で、よく食べられる代表的なもの料理についてご紹介したいと思います。

## 昆布巻

昆布は不老長寿の意味があります。昆布には食物繊維やミネラルが豊富に含まれています。また、うまみ成分もあるため、料理に使うとより美味しくなります。

## 田作り

豊年豊作の願いがあります。田作りは頭から尾まで食べができるため、不足しがちなカルシウムを補給することができます。

## れんこん料理 (煮しめ・酢れんこん)

複数の穴があるため、将来の見通しが良いと縁起を担いでいます。れんこんには、カリウム、ビタミンCが多く含まれており、血圧上昇の抑制や免疫力アップにつながります。

## たたきごぼう

たたいて開くことから開運の意味、根を張り力強く成長することから延命長寿の象徴と考えられています。ごぼうには食物繊維が豊富のため、便秘改善に効果があるとされています。

## 栗金団

金運上昇を願う料理です。栗にはビタミンB1が多いですが、実は炭水化物も多く含まれています。そのため、糖尿病の方は食べ過ぎに注意が必要です。

## 数の子

子宝と子孫繁栄を祈る意味があります。数の子には、DHAやEPAが豊富です。そのため、体内でのコレステロールの合成を抑え、体外に排出する働きがあります。

＼ おせち料理で縁起を担ぎ、良い1年にしましょう ／

## レンジで簡単！栗金団

### 【作り方】

- ①さつまいもは洗って皮を剥き、2cm幅の半月切り。ボウルに5分ほどさらす。
- ②水気を切って、耐熱ボウルに★を入れて混ぜ、①も入れて、ラップをふんわりかけて600Wで8分程度加熱する。(柔らかくなるまで)
- ③②を木べらでつぶす(ここで裏ごしすると、より滑らかになります)。
- ④器に盛り、上に栗を乗せて完成。

### 【ポイント】

くちなしの実をペーパータオルで包み、潰して②に入れ、一緒に加熱。煮汁を絞ると綺麗な金色になります。



### ■材料(3~4人分)

さつまいも	300g	★塩	ふたつまみ
★シロップ		★水	大さじ5
(栗の甘露煮のもの)	大さじ2		
★砂糖	60g		
栗の甘露煮	8粒		

独立行政法人  
国立病院機構 東広島医療センター 外来診療担当表

令和2年10月1日現在

変更する事がありますので、恐れ入りますが窓口でご確認ください。

診療科名		月	火	水	木	金
総合診療科	松本 正俊	小出 純子	小出 純子	小出 純子	小出 純子	小出 純子
内分泌・糖尿病内科	岡田 晃	吉山 紗代	第1・3・5 岡田 晃	小出 純子	小出 純子	小出 純子
フットケア外来	午前 小出 純子	午後 岡田 晃	午後 担当医	午後 担当医		
糖尿病療養外来	糖尿病療養外来は、毎週火曜日(祝日等を除く)の午前9時から12時まで【完全予約制】					
腎臓内科	原 愛美	入福 泰介	谷 浩樹			入福 泰介
血液内科	今川 潤	栗屋 忠祐		今川 潤		栗屋 忠祐(予約再診のみ)
脳神経内科	北村 樹里 琴崎 哲平	琴崎 哲平 末田 芳雅	松田 明子 琴崎 哲平	末田 芳雅 北村 樹里	北村 樹里 末田 芳雅 松田 明子	
呼吸器内科	奥本 穂 宮崎 こずえ 川口 健太郎 西村 好史	重藤 えり子	西村 好史 宮崎 こずえ	宮崎 こずえ 重藤 えり子 川口 健太郎 田中 三千彦	川口 健太郎 西村 好史 棚橋 弘貴	
循環器内科	東 昭史 城 日加里 対馬 浩	山里 亮 小野 裕二郎	小野 裕二郎 東 昭史	城 日加里 山里 亮	対馬 浩 小野 裕二郎 城 日加里	
小児科	上野 哲 原 市場 哲香 啓嗣	下田 浩 山岡 市場 尚平 啓嗣	岡田 泰之 原 山岡 之住平	上野 哲 原 山岡 尚平 啓嗣	下田 浩 岡 市場 泰之 啓嗣	
外科	高橋 忠 宮本 照明 堀田 龍一 箱田 啓志	眞本 誠 豊大 治 森井 康 上澤 伸 田 雄幸	高橋 忠 眞本 誠 宮原 遼 梶原 太郎	豊田 和 大森 広一 第1・3・5 第1・3 井上 一郎	眞宮 本 堀田 龍一 第1・3・5 第1・3 澤田 雄 原 榮	
ストーマ外来	ストーマ外来は、第4月曜日(祝日等を除く)の午後【完全予約制】					
整形外科	岸 田 和 今岡 彦 藤森 亮 第1・3・5 第2・4 神原 山崎	今田 英明 森 亮 第1・3・5 第2・4 神原 山崎	岸岡 和 藤森 悠 第1・3・5 第2・4 神原 山崎	岸森 和 森 原 亮 智 神原 山崎 修平	今田 英 藤岡 悠 第1・3・5 第2・4 神原 山崎	
骨粗鬆症外来	骨粗鬆症外来は、第2、第4木曜日(祝日等を除く)の14時から17時まで【完全予約制】					
呼吸器外科	手術日		柴田 洋 原田 諭 明	柴田 麻衣 仁科 諭 衣	手術日	柴田 洋 原田 諭 明
皮膚科 (火・金曜日手術のため8:30~10:30まで)	間所 直樹 牛尾 由希子	間所 直樹 牛尾 由希子	間所 直樹 牛尾 由希子	柳田 のぞみ 第1・3・5牛尾/第2・4間所	間所 直樹 牛尾 由希子	手術日
眼科(休診)						
緩和ケア外来					野村 拓司	
消化器内科	濱田 博 石垣 尚 井川 志 勇木 敦	苗代 典 平野 大 野南 智 昭之	濱田 博 石垣 尚 志敦	井川 敦 苗代 典 智昭之	苗代 典 平野 大 樹	
脳神経外科	貞友 清 谷口 隆 洋樹	手術日		谷口 洋 森岡 博 美	勇木 清 貞友 勝 品川 弘	品川 勝 森岡 博 美
心臓血管外科	森田 悟	手術日		前田 和樹	森田 悟 江村 尚悟	前田 和樹
耳鼻咽喉科	午前 宮原 伸 安藤 友 希	手術日		大和 賢 安藤 友 希	担当医 (午後のみ緊急診療のみ8:30~9:30まで)	
午後 担当医(予約のみ) 手術日	宮原 伸 大和 賢 之輔(予約のみ)				手術日	安藤 友 希(予約のみ) 担当医
歯科(入院患者のみ)	應原 一久	松田 真司			加治屋 幹人	濱本 結太
泌尿器科	藤原本 政 岩本 秀雄	藤原本 政 岩本 秀雄	岩本 秀 西田 健介	藤原 西 田 健介	手術日	
産婦人科 (予約制)	手術日		兒玉 尚 仙波 恵 花岡 美生	兒玉 尚 野仙波 恵 村奈南	花岡 平 野村 美 司南	

【受付時間】8時30分～11時30分 診察時間：8時30分～17時15分

○救急患者さんは隨時診療いたします。

歯科(入院応需)は臨時に診察曜日が変更となることがあります。

【予約受付】再診患者さんにつきましては、受診時に次回の診察予約ができます。

また、定期的に受診されている場合には、電話での予約も可能です。

電話 (082) 423-1489 (平日8:30～15:00)

【産婦人科】産婦人科外来は原則的に初診も含めて予約制です(火曜日・木曜日・金曜日)。

【診療日】月曜日～金曜日(土曜日・日曜日・休日・年末年始は休診となります)

